

# 議事1 第7回検討委員会の振り返り

---

# 実施概要

## ■ 実施日・実施場所

- 日時：令和 5年 6月 20日（火） 14：00 ～ 16：00
- 場所：久慈市役所 3階大会議室及び ZOOM WEB会議

## ■ 議事内容

- 議事 1 第6回検討委員会の振り返り
- 議事 2 本事業のスケジュール及び今年度の実施内容
- 議事 3 今年度の実施状況
- 議事 4 その他

# ご意見と対応方針

項目	ご意見	対応方針等
コミュニケーションについて	<ul style="list-style-type: none"><li>・懸念に対する回答は広く公開して欲しい。多くの方の理解につなげるコミュニケーションツールとして重要であると考えます。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ご意見を参考に進める。久慈市漁協所属の漁業者全員を対象に説明会を実施のためパンフレットを作成、その中で今までご意見いただいた懸念等についてQ&amp;A形式で回答。</li></ul>
漁業協調策について	<ul style="list-style-type: none"><li>・浮体付近が利用できない沿岸漁業者にも漁業協調策を提示する必要がある。</li><li>・刺し網やかごは、水深があると潮で流されるため狙った所に下ろせないことがあり、構造物があるところに漁具は入れにくいことを念頭に置きながら進めていただきたい。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ある漁法の漁業者には功を奏しても別の漁法の漁業者にはメリットがないことが目下の課題であると考えます。空間を共有しながら漁業効率を上げることができるか、まず検討する必要があると考えます。</li></ul> <p>空間共有検討に資するため、改めて漁業実態調査を実施。</p>

# その他ご意見

項目	ご意見
漁業協調・理解醸成	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 漁業を含め地球温暖化による様々な影響に対して、洋上風力導入と漁業者の生活の安定化について漁業者とともにデザインすることが肝要。</li><li>・ 漁業者は燃油や資材の高騰、漁獲量の減少、魚が安いなど、大変な状況と聞いている。この事業によって、漁業者へのメリットとしての漁業協調策などの話を含め、丁寧に説明をしていくことが一番である。</li><li>・ 県や国の許可漁業者にも情報を常に幅広く発信し続けることが重要。</li></ul>
地域振興	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 雇用等の面も含め地域経済についても現段階から視野に入れながら、活動していきたい。</li><li>・ 地域の方々を中心に、きちんとデータを示し、地域への貢献なども含め丁寧な対話をするのが大事。エネルギーの地産地消として地域へどういった形で供給できるのかという点も含めて報告書に記載されたい。</li><li>・ 他地域で進んでいる様々な事業の情報も収集して、新たな気づきを得てほしい。30年の長期に渡って経済効果のある事業と理解している。</li><li>・ 地域にもたらす事業の効果を、久慈市の将来像などと関係づけながら多面的に把握分析していただきたい。</li></ul>
関係者との連携	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 久慈市の取り組みは、セントラル方式の先駆けになっていると思う。現段階から関係者の皆様と十分なコミュニケーションを図ることは、洋上風力発電の導入を図るうえで非常に重要。</li><li>・ 県では昨年10月から久慈港長期構想の策定作業に着手している。本調査の結果を踏まえながら、基地港湾としての検討も見据えて長期構想の検討を進めていくため、引き続き情報共有を図りたい。</li><li>・ 洋上で大きなフロートの上に風車を設置するという点で、GPS波高計のメンテナンス等のノウハウが活かせると思う。</li></ul>
本事業の成果	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 本事業で得られた様々なデータを、今後の展開を見据え活用しやすい形で整理していただきたい。</li></ul>